



校山園

9 月号



「和田に誇りを持ち、自立して未来を創る和田っ子の育成」 ～心豊かにたくましく学び続ける和田っ子に～

令和7年度2学期が始まりました！

「聞く力」の次のステップ



9月1日(月)、和田小学校の校舎に子どもたちの笑顔が戻りました。丹波市では41.2度という一時的に国内最高気温になりました。

夏休み中は、運動場や

校山園に遊びに来る子どももほとんどなく、運動場はここ数年見たことがないほど一面雑草に覆われていました。始業式では、校長先生が「聞く」「聴く」「訊く」の次のステップについてお話されました。スポーツでも楽器の演奏でもいきなり本番に臨むことはありません。何度も何度も練習をしてその「形(かた)」を身体で覚えていきます。整った「形」には、中身もたくさん入ります。人としての「形」を整えることの大切さを校長先生は牛乳パックを使ってわかりやすくお話されました。



暑い中でしたが、1年生の子どもたちも真剣にお話を聞いていました。
きれいな教室、体育館、ラ
ンチルーム、運動場でがんばるぞ！



8月24日(日)7時15分からPTA奉仕作業をお世話になりました。朝早くからスポーツクラブ21の方々にもお世話になり、一面緑色だった運動場がみるみる土の色を取り戻していききました。校舎前の植え込みの剪定、側溝の掃除もしていただいて、たいへん美しい校庭になりました。昨年からのPTAの取り組みでアルミ缶回収も始まり、その収益で校山園の除草作業を委託することができました。また、猛暑の中、ふるさと

和田里山づくり協会のみなさんにもお世話になり、枯れた桜の木の手入れ、伐採や急な斜面の除草など、校山園の手つかずだったところをきれいにしていただきました。



た。

校舎やランチルーム、体育館の窓ふきもお世話になり、屋内がひときわ明るくなり気持ちよく学習活動が行えるようにしていただきました。暑い中の作業、本当にありがとうございました。

暑い下校時に

ひんやりタオルを

このたび、PTAのご協力を得て、登校時に使用したネッククーラーや首・背中当たる保冷剤、冷やしタオルなどの冷却グッズを下校時にも使用できるように冷凍庫を設置することができました。子どもたちは、登校してくると、冷却グッズを入れた袋を冷凍庫に入れて来いています。

PTAをはじめ見守り隊、地域のみならずには、いつも子どもたちの安全を守るためにお世話になっていきます。

冷凍庫、大切に
に使わせていただきます。



ひんやり気持ちいい！

アイデアいっぱい

夏休み作品展

子どもたちが夏休みに作った作品や自由研究を集めて、9月3日（水）から9月5日（金）に夏休み作品展を行いました。工作や絵画、自由研究などアイデアいっぱいの力作が並びました。



保護者や地域の多くの方々に見に来ていただき、ありがとうございました。

すぐに慣れたよ！

新タブレット

9月2日（火）の朝のつどいで「新タブレットの使い方」を聞いてから、4日（木）には、もう新タブレットを授業や休み時間に使いこなす姿がありました。この度のタブレットは、以前のものより小ぶりで、持ち運びができる取っ手や肩掛け用ベルトもついています。タブレットを開くとすぐに起動するようになっています。

学習用アプリロイロノートを使った授業も各学年で行われています。先生たちも夏休みに使います。



を学習しましたが、改めて子どもたちの順応力には驚くばかりです。このタブレットを使って、色々な可能性が広がっていくのが楽しみです。

3年生

警察署、消防署へ

3年生が、校外学習で警察署、消防署へ行きました。



丹波警察署では、警察の仕事についてお話を聞いた、警棒や警察手帳などの道具や、パトカーや白バイを見せていただきました。

消防署では、施設の中や消防自動車、救急車を見せていただいたり、消防署ではたくさん人の仕事について学習したりしました。わた

したちの安全な暮らしを守るために働いている方々の情熱と仕事の大切さを感じ取ることができました。



4年生、延命寺へ

4年生は、校外学習で地域にある延命寺に行きました。本殿では、地藏菩薩がおまつりされ、33年に一度だけその扉が開くそうです。前回扉が開いたのが令和4年だったそうで、次に開くのは令和37年。4年生の子どもたちが40歳の年だと知って、大変驚いていました。大師堂の見学や空海の一生の貴重なお話も聞かせていただきました。



5年生、福祉学習

総合的な学習の時間に、福祉学習をしています。

まずは、社会福祉協議会からゲストティーチャーに来ていただ



き、「福祉」についてお話を聴きました。今は、車いす体験、高齢者疑似体験、白杖とアイマスクを使った歩行体験をグループに分かれて実施しているところです。

これらの体験から子どもたちは、障害のある人もない人もすべての人が参加しやすい社会にしていくなために、どのようなことがバリア（障壁）になっているのか、それを解消するために何ができるのかを考えていきます。

「ふるさと音楽広場」開催のお知らせ

丹波の森国際音楽祭シュールベルテイアーデたんばから3名の演奏家を派遣いただいて『ふるさと音楽広場』を開催します。入場料無料。保護者、地域のみなさんの参加も大歓迎です。ぜひ、子どもたちと一緒に素敵な演奏をお楽しみください。

【日時】令和7年10月14日（火）

午前10時～

【場所】和田小学校体育館

【演奏者】安永 早絵子（打楽器）

茶屋 潤子（トランペット）

城村 奈都子（ピアノ）